

茅野市民館 よりあい劇場 要項

2019→2020 アイデア・パフォーマンス発表

まずは
こちら!

エントリー大募集!

募集期間：2019年 **2月20日(水)～3月31日(日)**
 対象：どなたでも(個人・グループ不問) エントリー料：無料
 申込方法：ウェブサイトの申込みフォームからエントリー
 いただくか、エントリーシートに必要事項をご記入いただき
 茅野市民館事務室まで持参、もしくは郵送、Faxにてお送り
 ください。 ※発表内容に即したイメージ画像(2MB程度)をご用意ください。

●お申込みフォーム

<http://www.chinoshiminkan.jp/info/2020yorai.html>

●エントリーシート

茅野市民館事務室にて入手

※エントリーいただいた内容のうち「発表タイトル」「発表する氏名またはグループ名」「内容」「イメージ画像」をウェブサイトに掲載いたします。

発表「よりあい劇場」

開催日：2019年 **5月18日(土)**
 会場：茅野市民館 マルチホール
 発表時間：1個人・グループ3分以内を想定

① アイデア部門 (事業提案)

「よりあいスペース」内で、事前に用意した複数枚の
 イメージ画像(写真、イラスト、テキストなど)をスライド
 上映し、それに合わせて口頭で発表します。
 ※発表に参加できない場合も、応募いただいたアイデア(事業提案)の内容は
 ウェブサイトで公開し、事業企画会議にて検討します。

② パフォーマンス部門

「よりあいスペース」内で、パフォーマンスを実演します。
 ※応募総数により発表数、内容を検討していきます。
 ※アイデア部門の提案内容や「よりあい劇場」での発表と感想は
 2020年度茅野市民館/茅野市美術館の事業検討に生かします。

お問合せ ご応募先

茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

Tel 0266-82-8222 Fax 0266-82-8223 E-mail ask@chinoshiminkan.jp

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 (JR茅野駅東口直結)

開館時間：午前9時～午後10時 休館日：毎週火曜日(火曜日が祝日の場合その直後の休みでない日)

詳細はこちらをご覧ください → <http://www.chinoshiminkan.jp/info/2020yorai.html>

茅野市民館ってどんなところ?

「市民一人ひとりが主人公になれる場」の理念のもと、建設計画から市民が直接参加してつくられた、地域の文化施設です。

茅野市美術館を併設し、劇場・音楽ホール、図書室、レストランなど、さまざまな機能を合わせ持ち
 利用する方によって多様な使い道のある施設やスペースを有しています。

JR茅野駅東口に直結した立地で、さまざまな表現やアートに親しみ、文化をつくり、人々が集う地域の交流拠点として
 文化・芸術を通して地域の糧になることを実施する役割を持っています。



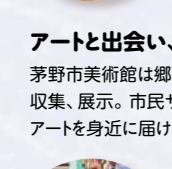
地域に暮らすあらゆる人たちの遊び場です

理念「市民一人ひとりが主人公になれる場」
 The place where every community member takes a leading role.
 人が行き交い、集い、楽しむコミュニティスペースです。



劇場ならではの体験ができる場所です

劇場の楽しさを地域に広げ
 体験を通していろいろな人が個性を受け取り合い
 新たなものを生み出す創造の館です。



アートと出会い、ふれあう場所です

茅野市美術館は郷土ゆかりの作家の作品約1,000点を
 収集、展示。市民サポーターによる対話鑑賞などを通して
 アートを身近に届けることに取り組んでいます。



未知の表現、本物の芸術に出会う場所です

劇場・音楽ホールでは、国内外からの
 パフォーミングアーツ(実演芸術)を
 身近で体験できる鑑賞事業を行なっています。



文化体験を通して心を育む場所です

未来をつくる子どもたちへ向けた取り組みや
 地域に暮らすみなさんに扉を開く体験事業を
 行なっています。



街を生き生き楽しみ発信する場所です

芸術から産業にいたるまで
 地域に暮らす人々とともに考え
 駅前市街地から発信する取り組みを行なっています。



伝えよう!

受け取ろう!

よってらっしゃい みてらっしゃい! みんなの遊び場 市民館

いいね!

地域を
愛する人も!

大人も!
子ども!

小学生も!
中学生も!
高校生も!

こんなことしたい! アイデアと こんなことできる! パフォーマンスを
 「よりあい劇場」で発表しませんか?

いろんな人が
いるなあ!

分かち
合おう!

寄り合い?

応援しよう!

ワクワク!

ドキドキ!

よりあい

未知との
出会い!

こころ
ゆさぶる!

楽しいことが
始まる予感!

アイデア
おもしろい!

① アイデア部門 (事業提案)

劇場で、美術館で、この街で。
 あったらしいな、やってみたいな。
 そんなアイデアを(事業提案)として募集します。

② パフォーマンス部門

語ったり、歌ったり、奏でたり、演じたり、踊ったり。
 興味のあること、伝えたいこと。
 そんなあれこれを表現する人、募集します。

顔を合わせて
輪になって!



お茶を飲みながら
いとこみつけ!

豊かな
気持ち!

まずは
こちら!

エントリー 大募集!

2019年 **2/20(水)**
～ **3/31(日)**

なんでも
こい!

茅野市民館 2019→2020
アイデア・パフォーマンス発表

互いに
知り合う!

そして
本番!

発表 「よりあい劇場」

2019年 **5/18(土)**

おもしろいから
見に来てね!

なんでも
あり!

1 アイデア部門 (事業提案)

劇場で、美術館で、この街で。
あったらいいな、やってみたいな。
そんなアイデアを(事業提案)として募集します。

2 パフォーマンス部門

語ったり、歌ったり、奏でたり、演じたり、踊ったり。
興味のあること、伝えたいこと。
そんなあれこれを表現する人、募集します。

ふたつの
部門で
募集
します!

前回のよりあい劇場の様子

発表内容を掲示するアイデアボードに
囲まれた輪のなかで「よりあいスペース」。
古代ギリシアの円形劇場をイメージした
プレゼンテーションの場です。
発表者と来場者が同じ空間で
アイデアを受け取り合いました。

よってらっしゃい みてらっしゃい!
みんなの遊び場 市民館

「よりあい」「劇場」とは?

身近な人同士が顔を合わせ、身のお知らせを伝え合ったり
話し合ったり、智恵を出し合う集まりを「**よりあい**」と呼びます。
一方、「劇場」はいろいろな人やものごとが出会い
ともに考えを巡らせ、思いがけない世界を生み出す場所。
そのような地域の場所でありたいという思いを込めて
「よりあい劇場」と名付けました。今回で4年目を迎えます。
発表者が(発表する・伝える)、来場者が(聞く・受け取る)。
そのふたつがそろう「**出会い・見つける**」場となることを
目指しています。

「よりあい劇場」から事業の検討・実施までの流れ

エントリー大募集!

2019年**2月20日(水)～3月31日(日)**
発表したい提案・表現をウェブサイトの申込みフォームか
エントリーシートに記入して応募
※くわしくは裏面上部の要項【エントリー大募集】をご覧ください

ウェブサイトにエントリー内容を公開

4月
アイデア部門の提案内容
パフォーマンス部門のエントリー内容をウェブサイトにて公開
<http://www.chinoshiminkan.jp/info/2020yoriai.html>

「よりあい劇場」発表の準備

4月～5月
発表内容、パフォーマンス方法を考え、資料作成など準備

発表「よりあい劇場」

5月18日(土)
マルチホール内の「よりあいスペース」で
アイデア部門・パフォーマンス部門の発表
発表を聞きみなさんは「いいとこみつけ」
※応募総数により発表数、内容を検討します
※くわしくは裏面上部の要項【発表「よりあい劇場」】をご覧ください

2020年度の事業計画決定

10月(予定)
事業企画会議での検討内容をもとにした2020年度
実施事業計画案を、指定管理者の取締役会にて承認

事業の検討「事業企画会議」

5月～9月(予定)
アイデア部門の提案内容や「よりあい劇場」での
発表と感想を踏まえ、事業企画会議にて
2020年度の茅野市民館／茅野市美術館事業を検討

事業計画報告「フューチャークラブ」

2020年**1月(予定)**
事業計画の報告会「茅野市民館 フューチャークラブ」にて
よりあい劇場発表者に2020年度実施事業計画案を報告

2020年 4月～ 事業実施

事業企画会議とは?

茅野市民館／茅野市美術館の事業を検討する会議。市民、指定管理者、コアアドバイザー(専門家)、オブザーバー(株式会社地域文化創造取締役やNPO法人サポートC事務局など)で構成。地域の未来を視野に、公共文化施設が担う役割をもとに、6回ほどの会合で意義・内容・予算を検討し、具体的な事業計画案をつります。



2018年6月21日の会議より

茅野市民館では毎年、事業提案を募集しています!

暮らしのなかで「こんな素敵なことがある」「これは大事にしたい」といった、いろいろな人の思いや、さまざまな表現への興味を知り(いま、ここ)から(これから)につなぐ(種)を見つけるため、茅野市民館では毎年、事業提案を募集しています。
地域に暮らす皆さんの持つアイデアを共有して文化の種を見つける事業提案のプレゼンテーション「茅野市民館よりあい劇場」。
5月の開催に向けて、事業提案のアイデアと、パフォーマンスを発表するみなさんのエントリーを募集します。

たとえば、こんなふうの実現しています!

アイデア部門提案—1

「つきいちのよいち」

身の回りにあるものをつないで視点が変わるような見本市と、未知のものを生み出すアート視点の視点をプラスした市場の企画。だれでもよい寄りできて新たな出会いが生まれる。茅野市民館がそんな場所になることを願って。

アイデア部門提案—2

「よみフェスやろうよ!」

0歳からおとなまで、いろんな絵本に出会って楽しさを分かち合い、交流できる場をつくらう。よみかかせている人が集まり特色ある絵本コーナーやよみかかせ小屋ワークショップなどを行う絵本フェスティバル。

2018年度 主催事業として実施

主催事業「変身市場でよみフェスやろうよ!」が誕生

市(変身市場)+座(アート企画)
劇場・美術館・図書室・コミュニティ機能のある文化複合施設ならではのアート企画(座)とその内容に関連して中身が変化する変身市場(市)を開催します。
初の試みの第1弾は…

市「変身市場」

座「よみフェスやろうよ!」

↑このふたつが融合・調和します。



市民参加の実行委員会の様子



2019年**3月17日(日)** 10:00-21:00
茅野市民館マルチホール/ロビーにて開催

2019年度 主催事業としてさらに実施

さまざまな座(アート企画)のアイデアをもとに「変身市場で〇〇〇」シリーズを展開する予定です。

みんなの遊び場

茅野市民館は、地域に暮らすあらゆる人たちの遊び場です。
ここでいう(遊び)とは、日常とちよつと離れた時間と空間に身を置いて
心のままに、自由に、表現や行動を(やってみる)こと。
そういった遊びから生み出される価値が、個々の生活に彩りを与え
人と人との共同生活のなかで文化を創っていく……。
実は、わたしたちの生活に不可欠なものなのではないでしょうか。

